

UTokyo Repositoryへ登録するPDFの作成について

本文書は、東京大学学術機関リポジトリ(UTokyo Repository)へ登録するPDFについての注意事項と作成時の推奨値です。下記の推奨値外でもUTokyo Repositoryへの登録は可能ですが、注意事項を良くお読みの上、PDFファイルを作成してください。

<注意事項>

1. PDF作成ソフトと変換後の確認について

PDFに変換する際、レイアウトが崩れてしまったり、図表が表示されない等の不具合が発生することがあります。特に、Adobe社以外のPDFの作成ソフトを使用する場合にはご注意ください。PDF変換後には必ず次の点を確認ください。

- (1) レイアウトが崩れていないかどうか
- (2) 埋め込まれた図表や写真が表示されているかどうか
- (3) 文字の欠落が無いかどうか

2. PDFのバージョンについて

PDFの最新バージョンが発表されて間もない場合、PDFを閲覧する利用者は必ずしも最新のビューワーで閲覧するとは限りません。最新バージョンのAdobe Acrobat等で作成した場合には低いバージョン互換で保存した方が無難です。

3. フォントの埋め込み

特別なフォントを利用している場合にフォントを埋め込まずにPDFを作成すると文字が欠落する原因となります。PDF作成時にはすべてのフォントを埋め込む設定としてください。

4. セキュリティの設定

PDFのセキュリティ設定は行わないでください。提出後にまとめて設定を行い、リポジトリでの公開時に「文章の変更を許可しない、テキスト、画像、およびその他の内容のコピーを許可しない、印刷は許可する。」とします。ただし、2013年度以降授与分の博士論文の場合は、公開時にセキュリティの設定は行いません(変更・コピー・印刷のすべてが許可されます)。

5. ファイルの容量

写真や図表を多用した論文ではファイルの容量が非常に大きくなる場合があります。その際は、PDFの作成設定の「ファイルサイズを縮小」する処理を行ってください。それでもファイル容量が50MB以上になる場合は、1ファイルを50MB以下にして複数ファイルとして作成してください。

<推奨値>

作成ソフト	Adobe Acrobat
PDFのバージョン	Acrobat 5.0 (PDF 1.4)互換 またはPDF/A-1
フォントの埋め込み	すべてのフォントを埋め込む
セキュリティの設定	登録時にはセキュリティの設定を行わないでください。公開時に「印刷のみ可、それ以外は全て許可しない」となります。(博士論文の場合は設定は何もせずに公開します。)
ファイルの容量	1ファイル当たり50MB以下 (複数ファイル可)*)

*) アップロードウェブページ利用の場合は20MB以下